

津山市新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第15回）

日時：令和2年7月10日（金）14：45～

場所：第1委員会室

1 開会

2 議題

（1）国・県・市の対応状況（事務局）

- ・感染症拡大防止について（改定案）
- ・職員の出張について（総務部・教育委員会）

（2）報告事項

①7月補正予算について

- ・主な事業について（企画財政部）
- ・感染症防止対策部会の設置について（こども保健部）
- ・経済専門家会議の設置について（企画財政部）

②勝北総合スポーツ公園のプール開放中止について（地域振興部）

（3）その他

- ①商工観光関係の取組について（産業文化部）

3 閉会

津山市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

| | 氏 名 | 役職 |
|-------------|-------|------|
| 津山市長 | 谷口 圭三 | 本部長 |
| 津山市副市長 | 山田 賢一 | 副本部長 |
| 津山市教育委員会教育長 | 有本 明彦 | 副本部長 |
| 津山圏域消防組合消防長 | 池上 真司 | 副本部長 |
| 企画財政部長 | 野口 薫 | |
| 総務部長 | 玉置 晃隆 | |
| 総務部参与 | 落合 勉 | |
| 総務部参与 | 森上 讓 | |
| 税務部長 | 左居 薫 | |
| 環境福祉部長 | 森山 誠二 | |
| 環境福祉部参与 | 藤井 浩次 | |
| こども保健部長 | 飯田 早苗 | |
| 産業文化部長 | 明楽 智雄 | |
| 産業文化部参与 | 今村 弘樹 | |
| 農林部長 | 福島 康弘 | |
| 都市建設部長 | 岡部 卓史 | |
| 地域振興部長 | 二宮 俊幸 | |
| 水道局長 | 山本 将司 | |
| 教育次長 | 粟野 道夫 | |

【関係機関】

| | | |
|-------------------------|-------|--|
| 岡山県美作保健所 企画調整情報課 副参事 | 福原 芳恵 | |
|-------------------------|-------|--|

【事務局】

| | | |
|-----------------|--------|--|
| こども保健部次長 | 鏡 真由美 | |
| こども保健部次長 | 馬場 陽子 | |
| こども保健部次長 | 平井 良幸 | |
| こども保健部次長兼健康増進課長 | 谷口 克典 | |
| 健康増進課企画参事 | 久永 知明 | |
| 健康増進課主幹兼保健指導係長 | 大杉 慎二 | |
| 健康増進課主幹 | 安本 勝博 | |
| 健康増進課主査 | 野村 知恵子 | |
| 健康増進課主任 | 浦上 雅彦 | |
| 健康増進課主任 | 樋口 夕季 | |
| 健康増進課主任 | 堀 正治 | |
| 総務部次長兼危機管理室長 | 高見 典幸 | |

(1)国・県・市の対応状況

1) 国の対応状況 (6月18日以降)

- ・6/18 第38回新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催
⇒社会経済活動のレベルの引き上げ
- ・6/19 第17回新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の開催
接触確認アプリの導入
- ・6/29 第39回新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催
- ・7/3 第40回新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催
⇒新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の廃止について
- ・7/6 第1回新型コロナウイルス感染症対策分科会の開催

2) 県の対応状況 (6月18日以降)

- ・6/24 岡山市在住の患者確認・公表 (岡山県内 26 例目 30 代男性)
- ・7/2 岡山市在住の患者確認・公表 (岡山県内 27 例目 20 代女性)
岡山市在住の患者確認・公表 (岡山県内 28 例目 20 代男性)
- ・7/8 第22回岡山県新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催

3) 市の対応状況 (6月18日以降)

- ・6/18 「第14回津山市新型コロナウイルス感染症対策本部会議」の開催
⇒感染拡大防止、公共施設の利用等について協議

感染症拡大防止について【改定案】

令和2年7月10日
津山市新型コロナウイルス感染症対策本部

- 1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、次のポイントにご留意ください。

【外出にむけてのお願い】

- ・外出は原則自由とし、飲食や買い物など普段通りの活動を再開する。ただし、クラスターが発生している施設への出入りは、感染防止策の状況を確認し、慎重に判断する。
(※クラスターとは、感染経路が追えている数人から数十人規模の患者の集団)
- ・県外の移動については、仕事や帰省における制限はしない。観光は、まずは、県内や近隣県から始める。いずれの場合も、移動先の流行状況や各都道府県が出す情報を確認して慎重に行動する。
東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県など東京圏への移動については、改めて必要性を検討し、やむを得ず移動する場合は、夜の繁華街に関する施設への出入りは控える。
- ・国の専門家会議で示された新しい生活様式（生活スタイル）を実践する。

【イベントなど自粛するもの】（3つの密に該当するもの）

- ・多数の人と1メートル以上距離がとれない場所で会話するなど、密に接するもの
- ・天井の低い会議室等閉鎖空間で多数の人が密集して、長時間過ごすもの
- ・全国規模のもの、または流行地域などからの参加が見込まれるもの
- ・流行地域において実施するもの

※概ね5,000人以上のイベントの開催は自粛する。

※屋内で開催する場合は、収容定員に対する参加人数割合を半分程度以内とする。

※地域のお祭りや行事などについては、十分な間隔の確保や、入場者の人数管理など対策を行う。

2 イベント等を開催する場合、次の「感染防止策」を講じてください。

【イベント等開催時に必要な予防策等】

- (1) 感染防止の徹底を周知する（手洗いや人混みでのマスク着用など咳エチケットの徹底、消毒液の設置、注意喚起チラシ等の掲示、参加者が共通に触れる場所・設備等の消毒）。
- (2) 屋内で実施する場合は、感染拡大を防止するために密閉・密集・密接の「3つの密」をできる限り避ける取組を徹底する。
 - ・こまめに換気を行う（1時間に2回程度）。
 - ・人を密集させない環境を確保する（会場の広さを確保する。又は、会場に入る定員を少なめにする）。
 - ・人との距離が近い対面での会話などが一定時間以上続かないよう工夫する（お互いの距離を1メートル以上あける）。
 - ・お互いの距離が取れない場合は、パーティション等の活用も検討する。
- (3) 体調不良の方（風邪のような症状がある方）には参加の自粛を要請する（参加者やスタッフの健康管理を徹底する）。
- (4) 感染者が発生した場合に備えて、連絡先を把握するための参加者名簿を作成する。

※ なお、この内容は今後の状況をふまえ、変更する場合があります。

(2) 報告事項

1 感染症防止対策部会

目的：これまでの新型コロナウイルス感染症へのさまざまな取組や課題の整理、新しい生活様式を取り入れた施設の運営や、第2波、第3波への備えなどについて、医療・介護・教育等の専門的見地から意見を聴取し、今後の感染症防止対策に活かすことを目的とする。

メンバー：感染症専門家、医療、介護、教育現場等の従事者など
10名程度

2 経済専門家会議

目的：新型コロナウイルスとの共生期間及び感染症の収束後を見据え、経済活動の回復や、地域経済の活性化に係る対策の方向性について、専門家から意見を聴取し、今後のまちづくりや政策の推進に資することを目的とする。

メンバー：経済分野の学識経験者、みらい戦略ディレクター、経済団体の代表者など
8名程度

①商工観光関係の取組について

1. 新型コロナウイルスに関する経営等相談窓口

令和2年3月9日の開設以降、累計相談件数は216件（7/7現在）

2. セーフティネット保証の申請件数

令和2年3月以降の申請件数は累計で569件（7/7現在）

業種別の申請状況は、飲食業が65件、小売業、医療、理美容、学習関係をはじめとしたサービス業が343件、建設業が105件、製造業が50件、その他が6件となっている。

3. 小規模事業者緊急支援金の申請件数

6月30日で終了した小規模事業者緊急支援金の申請件数は2,080件であった。業種別の申請割合は、卸・小売業が34.5%、サービス業が29.8%、製造業・その他が35.6%となっている。

7月8日から、要件を拡充し申請受付を開始。主な拡充内容としては、比較対象月を7月まで広げ、全業種で常時使用する従業員は20名以下としている。法人については、3月までに決算月が未到来の法人を対象に加える。個人事業者については、市外に店舗を持つ市民及び市内に店舗を持つ市外在住者などを対象に加える。申請受付は、9月30日までの平日、アルネ・津山4階の窓口で行っている。

4. 地域商品券の発行について

津山商工会議所及び作州津山商工会において、それぞれ地域商品券を発行。1冊1万円でプレミアム30%を付けて販売し、一人あたりの購入冊数は3冊。広報津山8月号に往復ハガキ付パンフレットを折込み、8月21日までに申し込むこととなっている。使用期間は9月中旬から12月末までとなっている。パンフレットについては、7月15日頃から市役所等でも配布する。

5. 緊急雇用創出事業について

地域経済や雇用環境が依然として厳しい局面にある状況に鑑み、令和2年8月末までとしていた事業実施期間を11月末まで延長。募集情報は随時、市のホームページ等で周知する。採用人数159人（7/7現在）

令和2年度 補正予算(第3次)主要事業の概要

(単位 千円)

| 科 目 | 事 業 内 容 等 | 補正予算額 | 財 源 内 訳 | | |
|-----------------------------|---|------------------|------------------|----------------|---------------|
| | | | 特定財源 | (うち臨時交付金) | 一般財源 |
| 【一般会計】 | | | | | |
| I 新しい生活様式への対応 | | 524,418 | 508,153 | 426,054 | 16,265 |
| 財産管理費 | 庁舎内感染症予防対策事業〔追加・拡充〕 市独自事業 飛沫防止用アクリルパーテーションの設置 | 3,300 | 3,300 | 3,300 | 0 |
| 地域振興費 | 連合町内会新型コロナウイルス対策事業 市独自事業 地域コミュニティ活動における感染防止対策支援のための新型コロナウイルス対策支援金 | 30,000 | 30,000 | 30,000 | 0 |
| 児童福祉総務費 | 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業〔追加・拡充〕 民間延長保育施設 25施設、公立延長保育施設(委託) 2施設、地域子育て支援センター 6施設、 放課後児童クラブ 41クラス、子育て支援施設 5施設、児童養護施設 3施設への感染症防止対策支援 | 41,000 | 41,000 | | 0 |
| 予防費 | インフルエンザ予防接種費用助成事業〔追加・拡充〕 市独自事業 新型コロナウイルス感染症に対する早期判定、医療提供体制確保に係る、インフルエンザのまん延予防の助成 | 109,307 | 109,307 | 109,307 | 0 |
| | 感染症予防対策普及啓発事業 市独自事業 感染症予防対策の基本についての理解促進や、風評被害、誹謗中傷などの防止を図るための普及啓発 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 0 |
| | 医療機関支援給付金給付事業 市独自事業 医療提供体制の確保・維持のための、医療機関支援給付金の支給 | 97,306 | 97,306 | 97,306 | 0 |
| 教育振興費 | 小中学校特別教室空調整備事業 市独自事業 小中学校特別教室への空調設備の整備 | 110,000 | 110,000 | 110,000 | 0 |
| | 学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業 教師等指導用のフェイスシールドの整備 | 1,052 | 526 | | 526 |
| 青少年育成費 | 鶴山塾新型コロナウイルス対策事業 市独自事業 鶴山塾大広間への空調設備の整備 | 586 | 586 | 586 | 0 |
| 給食センター費 | 学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業 給食センター調理員熱中症対策のための物品及び施設の整備 | 2,965 | 1,482 | | 1,483 |
| II 追加的に実施する生活支援・経済支援 | | 650,525 | 650,525 | 501,041 | 0 |
| 支所及び出張所費 ほか | 健康増進・文化活動促進事業 市独自事業 市民の健康増進、文化活動を支援するための、公共施設等の利用料減免(8月～11月) (対象施設:温泉施設 2、野外活動・宿泊施設 6、体育施設 18、観光・文化施設 6、音楽文化ホール 4、計36施設) | 49,351 | 49,351 | 53,895 | 0 |
| 母子・父子福祉費 | ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業 低所得のひとり親世帯への臨時特別給付金の給付(基本給付1,400名、追加給付1,024名) | 154,028 | 154,028 | | 0 |
| 労働諸費 | 空き家活用定住促進事業〔追加・拡充〕 市独自事業 増加している移住相談に対応するための空き家活用定住促進事業補助金の追加 | 19,400 | 19,400 | 19,400 | 0 |
| | 新型コロナウイルス感染症対策緊急雇用創出事業〔追加・拡充〕 市独自事業 感染症の影響を受けた方への支援策として実施する緊急雇用創出事業の期間延長(～11月30日) | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 0 |
| 農業振興費 | 新型コロナウイルス対策認定農業者等米の計画的生産継続支援事業 市独自事業 感染症の影響を受けた認定農業者等の米の計画的生産継続の支援金 | 51,614 | 51,614 | 51,614 | 0 |
| 畜産業費 | 和牛農家経営支援事業 市独自事業 和牛生産農家の経営安定化のための支援金(肥育 上限30,000円/頭、繁殖 上限30,000円/頭) | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 0 |
| 林業振興費 | 林業事業者支援事業 市独自事業 林業事業者支援のための、間伐材等運搬、森林作業道補修等に対する事業助成 | 13,000 | 13,000 | 13,000 | 0 |
| 商工振興費 | 新型コロナウイルス対策飲食店利用促進支援事業 市独自事業 感染症の影響によるダメージが大きい飲食店支援のためのクーポン券の発行助成 | 100,000 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| | 小規模事業者緊急支援事業〔追加・拡充〕 市独自事業 休業等により大幅に売上が減少した小規模事業者に対する確実な事業の継続、再起のための助成事業の拡充 | 40,739 | 40,739 | 40,739 | 0 |
| 水道事業費 | 水道料金減免事業 市独自事業 水道料金のうち、基本料金の減免(4ヶ月、8月検針分～11月検針分)に係る水道事業会計への補助金 | 196,000 | 196,000 | 196,000 | 0 |
| III その他の事業 | | 5,515 | 5,515 | 5,515 | 0 |
| 一般会計補正予算(第3次) 合計 | | 1,180,458 | 1,164,193 | 932,610 | 16,265 |
| 【企業会計】 | | | | | |
| 水道事業会計 | 水道料金(基本料金)の減免 市独自事業 水道料金のうち、基本料金の減免(4ヶ月、8月検針分～11月検針分)に係る財源補正 | 財源補正 | | | |
| | 市独自事業 32事業 | 930,993 | 930,993 | 932,550 | 0 |